

**民主**  
PRESS MINSHU  
号 外

民主党プレス民主編集部  
〒100-0014  
東京都千代田区永田町1-11-1  
電話03-3595-9988(代表)  
press@dpj.or.jp  
http://www.dpj.or.jp

**On-Line plus**  
オンライン +

S. Mizuoka

〈4月号〉

民主党兵庫県参議院選挙区  
第2総支部  
〒650-0004  
神戸市中央区中山手通3-4-8  
大東ビル8階  
TEL.078-334-2355

●「プレス民主」の購読は上記総支部へ



「共生」という理念で日本を建て直し、「公正な国」をつくりあげていくために、政権交代実現に全党一丸となって邁進してまいります。

民主党代表 小沢一郎

## 政権交代へ挙党一致で、形勢逆転！ 新代表に小沢一郎衆議院議員が就任

参議院議員 水岡俊一

「36年に及ぶ政治家としての経験と思いのすべてをかけます。」と、小沢一郎氏は、真剣なまなざしで、私たちに訴えました。「まず私自身が変わらなくてはなりません。そして、皆様に支えていただきながら民主党を改革し、そして日本を改革しようではありませんか。」心の



底からの声で呼びかけたのです。119票対72票、大きく菅氏を引き離し、多くの党内議員の支持を受けた小沢一郎氏は、4月7日、民主党新代表に選ばれました。

4月11日、院内で両院議員総会が開かれ、菅直人新代表代行をはじめ、鳩山由紀夫幹事長、松本剛明政調会長らを中心とする小沢代表提案の執行部体制がスタートしました。

「党は危機にある。ここで失敗すれば民主党が無くなる。国会での質疑、全国を回る活動に加え、党をまとめ選挙に勝つ体制が必要だ。」と述べた菅氏の言葉どおり、崖っぷちに立たされた私たちは、挙党一致で反転攻勢に出て、政権交代を実現させるために懸命に頑張っています。どうか、一層のご支援をお願い申し上げます。

## 国会 Report

### 運輸の安全など本会議をはじめ 連続的に質問

1月20日から始まった第164回通常国会では3月15日の本会議で「運輸の安全性向上のための鉄道事業法等の一部改正法案」に関して民主党・新緑風会を代表して2回目の質問をし、昨年4月25日に尼崎で発生したJR西日本福知山線脱線事故の現地調査をもとに鉄道・航空機・タクシーの運行の安全性確保などについて政府の姿勢を質しました。

これに対して、川崎二郎厚生労働大臣から、「企業活動にともなう事故は災害を防止するためには、各企業のトップが安全衛生の重要性を深く認識し、トップ自らが積極的に安全衛生への取り組みを行うことが重要」との答弁を引き出しました。また、川崎大臣は、「来月からタクシー事業者に対し労働基準監督署と地方運輸支局との合同による監督、監査が実施されることになっており、これを着実に実施することが重要」と指摘しました。

さらに3月22、28、30日と文教科学委員会で、日本に在住している外国人の不就学の児童生徒の教育の保障や施策の充実、今回、2分の1から3分の1に削減された義務教育費国庫負担問題と教職員、子どもたちを取り巻く厳しい教育状況の改善や学校の安全、防犯のための安全専門職員の配置などについて連続して質問しました。



3月15日、本会議で民主党・新緑風会を代表して質問する水岡議員



2月23日、発議者として「学校安全対策基本法案」を参議院に提出する水岡議員

### 議員立法「学校安全対策基本法案」 を参議院に提出

「子どもたちに対する犯罪をどうしても防ぎたい」との思いで、民主党の「学校安全法プロジェクトチーム」、そして「子どもの安全合同会議」の事務局次長として昨年からの法案作りをしてきました。民主党内の手続きがすみ、2月23日に「学校安全対策基本法案」を参議院に議員立法として提出することができました。国会での審議ができるように頑張っていきます。

### 教育政策の充実にむけ 「教育政策議員懇談会」結成

3月7日には、民主党と日教組などの教育諸団体などとの連携・協力関係を深めるための100人以上の民主党議員による自主的な「教育政策議員懇談会」が設立されました。会長には西岡武夫元文部大臣、顧問に羽田孜元総理、小沢一郎民主党新代表、横路孝弘衆議院副議長、角田義一参議院副議長、幹事長に日政連の佐藤泰介参議院議員が就任しました。私は事務局次長を務めることになりましたので、教育政策の充実のために努力をしていきたいと思っております。早速、4月12日には、中央教育審議会の鳥居泰彦会長を招いて第1回目の勉強会が開かれました。今後も連続的に勉強会を開いていく予定です。

### 党員・サポーター募集中

**あなたも民主党に  
参加しませんか!**

民主党の運営と活動を支え、ともに行動する党員・サポーターを募集しています。党員・サポーター登録ご希望の方は、水岡俊一事務所（電話078-334-2355 FAX078-334-2655）へご連絡願います。詳しくは別紙を参照してください。